

《JSTC ジュニアテニス普及大会》

子供たちの心身の健全な発達や体力の向上を図ることを目的として開催します。

～ 初心者の方のためにたくさんゲームをします！ ～

～ジュニアの自主性や自己判断能力の向上を実践します！～

ジュニアオープン 小学生 タイムマッチ※ 2022 第2戦開催要項

- 1 主催 子どもの心身の発達を支援する 一般社団法人 JSTC
 - 2 共催 NPO 法人テニスチャレンジいわて2020
 - 3 協賛 ヨネックス(株)
 - 4 後援 盛岡市・公益財団法人盛岡市スポーツ協会・一般社団法人岩手県テニス協会
 - 5 期日 令和4年9月24日(土) 受付を8時45分までに終了して下さい
試合開始 9時00分～ 試合終了予定 17時00分
 - 6 公式練習 8時15分～8時45分
※小雨決行します。中止等の決定は、当日会場にて行います。
 - 7 会場 岩手県営運動公園テニスコート(人工芝コート8面)
〒020-0122 盛岡市みたけ 1-10-1 019-641-1127
 - 8 種別種目 小学生シングルス 男子の部及び女子の部 ※初級者の方を対象とします。
※東北大会の出場経験者(東北中学新人ダブルスのみの参加選手は参加可。)及び同等のレベルの選手は参加できません。
 - 9 定員 男女別に各24名合計48名(原則)。先着順で締め切りとさせていただきます。
 - 10 試合方法 1試合20分以上のタイムマッチ方式。ラウンドロビン(リーグ戦)方式。原則として1リーグ6人以内。
6ゲーム先取・ノーアドバンテージ方式。時間内で6ゲーム先取しない場合は、終了時間時において、相手より1ゲーム以上多くゲームを獲得した者が勝者になります。但し、相手と同じゲームの場合は、引き分けになります。その際、ポイントでの優劣の判断はしません。
※順位の決め方の詳細は、HPに掲載「タイムマッチの試合方法及び順位の決め方」しています。
 - 11 審判 グループ内の待機選手で行います。
 - 12 使用球 試合球 ヨネックス TOUR
 - 13 服装 運動着(テニスウェア、学校体育運動着など)を着用
 - 14 参加料 1人 2,000円 大会当日納入してください。*大会当日欠場の場合も納入ください。
 - 15 参加資格 次の各号の要件を了承している選手に限ります。
 - ① ルール・試合方法がわかり、※別添の審判用ジャッジペーパーの記入ができる選手。
ロービングアンパイアーは配置しませんので、審判ができない初心者は参加できません。
 - ② ※別添の感染拡大防止策を遵守する選手(大会当日に提出していただく書類があります。)
 - ③ 勝ち負けに執着する(拘る=こだわる)のではなく、たくさんゲームをし、テニスの楽しさやルール、マナーを覚え、自発性を発揮し、自ら挑み、その経験と結果に自信と責任をもつ能力を養う。
 - ④ ゲームのジャッジのアドバイスをしない、コーチングをしない、応援のマナー違反をしない選手の父母又はチーム等であること。
 - ⑤ 大会進行を妨げるような行為(感染拡大防止策を遵守しないことも含みます。)や、上記③に違反するような行為があった場合は、当該者には会場から退去していただくことがあります。
 - ⑥ 試合結果(個人及び団体名等)の個人情報の公開。
 - 16 申込方法 8月22日(月)～9月13日(火)の期間に下記いずれかの方法で申し込んで下さい。
○FAX 019-613-6224 (要送信確認の連絡) ○Mail mahiro2020tennis@kif.biglobe.ne.jp
○送付先 〒020-0817 盛岡市東中野字立石 8-11 東中野運動広場
 - 17 組み合わせ 主催者で編成します。仮ドロー及び試合結果は、JSTCのHPでお知らせします。
HPアドレス <http://www.7b.biglobe.ne.jp/~jstc>
<http://tenichalle.jimdo.com>
 - 18 表彰 リーグ毎に全員を表彰します。全員に参加賞があります。
 - 19 引率者 参加者には各チームの代表者、又は保護者が引率すること。
 - 20 救護 応急措置は主催者で行います。それ以降は保護者等が行ってください。
大会期間中は全員傷害保険に加入します。
- 問い合わせ 大会事務局(JSTC) 吉田洋一 あて Tel(携帯)090(2790)5389
- 21 その他 ※別添 HP の本大会における感染拡大予防ガイドラインの遵守や記載の方法を熟知すること。
※タイムマッチ(Time-Match)とは、制限された時間内で、一つの試合を決する方法です。

Jr-open 2022 小学生タイムマッチ (Time-Match)

【試合方法及び順位の決め方】

(1) 1試合20分以上のタイムマッチ方式

※タイムマッチ(Time-Match)とは、制限された時間内で、一つの試合を決する方法です。

(2) ラウンドロビン(リーグ戦)方式

(3) 6ゲーム先取&ノーアドバンテージ方式

(4) 主に、審判がジャッジする方式(ジャッジペーパーを記入できる選手)で行いますが、場合によってはセルフジャッジで行うこともあります。

(5) 1リーグ6人以内を基本とします。

(6) 時間内で、6ゲーム先取した場合は、先取した時間で終了です。

(7) 時間内で、6ゲーム先取しない場合は、時間終了時において、相手より1ゲーム以上多く獲得した者が勝者になります。

(8) (7)において、相手と同じゲームの場合は、引き分けになります。なお、時間終了時のポイントでの優劣の判断はしません。

(9) (2)の順位は、JTA公式競技規則によらず、次のとおりとします。

① 勝利数の多い者

② 引き分け数が多い者

③ ①及び②で、2者の勝利数及び引き分け数が同じになった場合は、お互いの対戦結果(直接対決)の勝者とします。但し、引き分けの場合は、全試合での取得ゲーム率が高い者を上位とします。

取得したゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数

④ ①及び②で、3者又はそれ以上の者の勝利数及び引き分け数が同じになった場合は、全試合での取得ゲーム率が高い者を上位とします。

取得したゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数

⑤ ③及び④で、同率の場合は、本部により抽選で決定します。

⑥ ノーショウ、又は失格者の取得ゲーム数は、全て0とします。

⑦ けが等によるリタイヤ又はその試合のリタイヤの場合は、勝者はリタイヤ後、残りのゲームを全て勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイヤするまでに取得したゲーム数を記録します。